器 3 9 医療用鉗子 一般医療機器 手術用骨鉗子 JMDN 32853000

ボーン/ティッシュニッパー

【禁忌・禁止】

「適用対象(患者)]

本品はニッケル及びクロムを含有するため、ニッケル、及びクロムに対し発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴の患者には使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

[形状、構造]

本品は、ベンチ様の形状の歯科用手用器具である。

「種類

先端部の形状により、以下の種類(品番)がある。

種類	品番
ゴールドマンフォックス	NIPS
シュガーマン ニプロ	NIPRO

【使用目的又は効果】

骨や軟組織の切断又は切除に用いる。

【使用方法等】

ハンドル部を把持することにより作業部の先端を開閉させ、骨等を切断又は切除します。

【使用上の注意】

[使用方法]

- (1) 本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- (2) 本品は、【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外に使用しないこと。
- (3) 使用前に必ず洗浄・滅菌すること。
- (4) 製品に変形等の異常がある場合には、使用しないこ
- (5) 破損や事故等の原因となるので、曲げ、切削、打刻等 の改造は行わないこと。
- (6) 腐食(錆)の原因となるので、次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポビドヨード、ホルマリン・フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン、超酸化水、家庭用洗剤等は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

- ・埃等が付かない乾燥した場所で衛生的に保管する。
- ・薬品又は酸化性ガスの発生する付近には保管しない。
- ・「もらい錆」を防ぐために、錆びている器具と一緒に保 管しないこと。

【保守・点検に係る事項】

- ・汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用すること。(使用上の注意参照)
- ・洗浄装置で洗浄するときは、器具同士が接触して損傷することがないよう注意すること。・先端(作業部)を開いた状態で、滅菌を行うこと。[閉
- ・先端(作業部)を開いた状態で、滅菌を行うこと。[閉じた状態だと、 蝶番の都分の滅菌が不十分になるおそれがある。]
- ・洗剤の残留がないよう充分にすすぎをすること。
- ・洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。この とき、防錆潤滑油を塗布する事を推奨する。

- ・滅菌前に、汚れ、傷、曲り、破損、可動部の動き等に異 常がないか点検すること。
- ・点検後、セット・包装をし、滅菌をすること。
- ・177℃以上に加熱しないでください。
- フェノールは使用しないこと。
- ・必要以上に、滅菌水にさらさないこと。
- ・滅菌後、水分は拭き取り乾燥させること。
- ・樹脂部を有する器具は樹脂部を取りはずしてから滅菌すること。
- ・消毒・滅菌には精製水を使用すること。

【包装】

単品包装: 1本入

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者>

ヒューフレディ・ジャパン合同会社 電話番号: 03-4550-0660

<外国製造業者>

Hu-Friedy Mfg. Co., LLC (米国)